

平成30年度 学校推薦海外インターンシップ要領

1. 概要

- (1) インターンシップ受入企業：Toyota Motor Philippines Corporation
(フィリピンでのトヨタ車製造販売)
- (2) インターンシップ先住所：マカティオフィス
31/F Tower International, 6813 Ayala Avenue, Salcedo Village, Manila, Philippines
- (3) 受入人数：2名
- (4) 研修期間：2019年2月1日（金）～2月28日（木）の4週間
- (5) 研修内容：※予定
部門：Hansa Renkei Department (Sales & After-Sales Collaboration Project)

2. 応募資格

- (1) 原則として学部2年生以上
 - (2) 英語で日常会話ができる学生（フィリピン語を話せるとなお良い）
 - (3) トヨタフィリピンの業務について興味を持っている学生
 - (4) 積極的で熱意のある学生
 - (5) 現地での節度ある行動ができる学生
- グローバルビジネス講義または演習の受講歴がある者を優先するが、同講義または演習の非受講生も応募可能。

3. 応募書類・提出方法

【書類】申込書（様式あり：キャリアセンター窓口にて配布。ホームページでもダウンロード可）

<http://www.tufs.ac.jp/student/careersupport/internship/>

【提出先】キャリアセンター窓口へ提出、あるいはメール（cs@tufs.ac.jp）で提出のこと。

4. 募集期間 11月30日（金）10:00 まで

5. 選考

- (1) 選考方法
参加申込書の内容、受入企業の定める条件等を勘案し書類選考。場合により、面接を実施する。なお選考にあたっては、語学力（TOEIC等の点数等）も勘案する。
- (2) 選考結果の連絡
選考結果は、応募者全員にメールにて12月初旬に連絡予定。

6. 合格者（インターンシップ生）によるその後の手続き

～インターンシップ出発前～

- (1) 入国査証取得に必要な書類を早急に提出
- (2) 学生教育研究災害傷害保険（学研災）及び学研災付帯賠償責任保険（学研賠）未加入の場合は必ず加入（学生課窓口にて確認）
- (3) 海外旅行保険【付帯海学】への加入

上記（2）の学研災及び学研賠に加え、【付帯海学】に必ず加入する。別途支給する所定様式に必要事項を記入の上、メール添付にて ryugakushien@tufs.ac.jp 宛て送付。

- (4) 「インターンシップ参加届」「海外旅行届」「承諾書（誓約書）」等を提出。

<http://www.tufs.ac.jp/student/careersupport/data/>

http://www.tufs.ac.jp/documents/student/procedure/svjep_kaigairyoko_todoke.pdf

～インターンシップ終了後～

(5) 実習報告書の作成・提出

A4用紙5枚(4,000字)程度の報告書を、和文及び英文で作成、グローバル・キャリア・センターに提出。書式は自由、Wordにて作成すること。提出締切日は別途連絡する。なお、日英両方の報告書を提出しない場合、大学による経費助成は行わない。

7. 経費の助成

【Toyota Philippines より】

- (1) ホテル紹介あり(費用は自己負担。大学助成対象) ※シェアルームを予定
- (2) 昼食代補助等報酬(PHP200/日程度)

【大学より】

往復航空運賃(エコノミークラスの格安航空券など)、宿泊費、入国査証料、海外旅行保険料(加入必須)等の実費の1/2を助成する。但し、10万円を上限とする。

8. 特記事項(海外インターンシップ)

(1) 申込書の語学力欄について

インターン先では英語は必須です。必ず記入し証明書を添付すること。1年次及び2年次のTOEIC-IP(ELC実施)も記入可。

(2) 帰国後の助成金振り込みについて

下記必要書類を提出すること。

①出発前:

- 旅行日程
- 緊急時連絡先
- 航空券の写し
- 海外旅行保険の写し

②帰国後:

- パスポートの写し(顔写真の頁、査証の頁、出入国スタンプの頁)
- 航空券領収書
- 入国査証料領収書
- 搭乗券の半券(往復分)
- その他補助対象経費の領収書

※目的地以外の国・地域を不必要に経由している場合は助成対象外となる点注意のこと。

9. 応募書類に記載された個人情報の利用について

応募の際に提供した個人情報は、該当企業への提供と選考目的以外に使用することはない。

但し、インターンシップ生の氏名、性別、年齢等の情報を、グローバルビジネス講義ないし大学広報のため、学外機関(東京外語会、学生後援会他)に提供することがある。

10. その他

本事業の募集中あるいは渡航前に、戦争やテロ、自然災害、感染症等が発生した場合、実習を延期または中止することがある。また、インターンシップ生として海外滞在中に同様の事態となった場合は、実習期間終了前であっても帰国の勧告を行うことがある。企業側の諸事情により、内容に変更が生じたり、事業が中止になることがある点ご理解ください。なお、各国の危険情報については、各自外務省の海外安全ホームページを確認のこと。[\(http://www.anzen.mofa.go.jp/\)](http://www.anzen.mofa.go.jp/)

【注意事項】インターンシップ生受入れには、関係企業・機関の方々の多大な労力とご協力が不可欠です。選考後の辞退は、関係企業・機関、他の応募者に大変な迷惑がかかります。やむを得ない場合を除き慎んでください。

以上